

平成 22 年 9 月 3 日

電子航法研究所と韓国航空宇宙研究所間との 「研究協力に関する覚書」の締結について

独立行政法人 電子航法研究所理事長 平澤愛祥(ひらさわ ちかよし)は、8 月 31 日に韓国航空宇宙研究所^{※1}(以下、「KARI」という)リー(Jog Lee) 所長を訪問し、「CNS/ATM^{※2}研究協力に関する覚書」(以下、「MOU」という)を締結した。

KARI はこれまで宇宙分野や、航空機開発の分野が研究の中心であったが、CNS/ATM の重要性に鑑み、この分野の研究を強化しようとしている。一方、電子航法研究所は、CNS/ATM に関して日本を代表する研究機関であり、今後はアジア地域における CNS/ATM に関する中核的研究機関となることを目指している。今回の MOU 締結は、こうした双方の意向が一致したことを受けたものである。また両者は、会談の中で今後とも積極的に交流や共同研究を行うことで合意した。

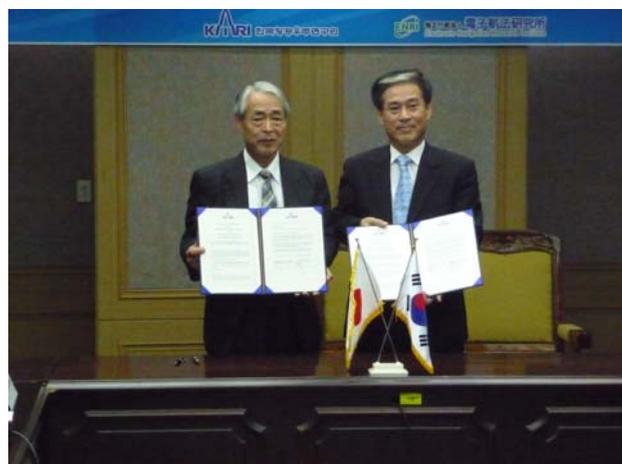
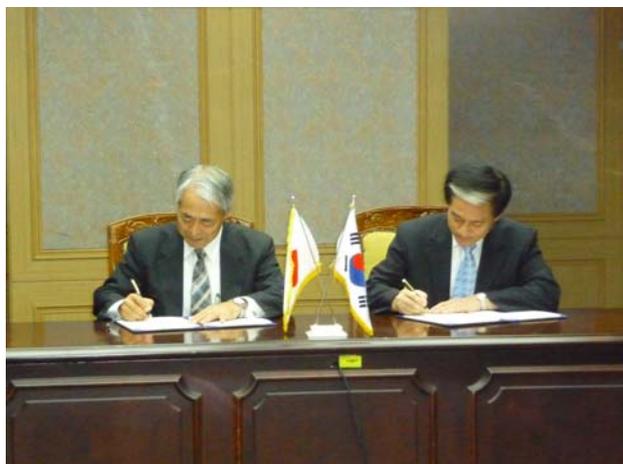
理事長訪問に併せ、電子航法研究所研究員が KARI 研究員等に対し研究成果の紹介を行う「出前講座」を行った。既に国内においては精力的に行われているが海外において開催するのは初めてである。発表後、出席者間で積極的な意見交換が行われた。

なお電子航法研究所は、昨年に引き続き ATM/CNS に関する「第 2 回国際ワークショップ」を、本年 11 月 10 日～12 日に東京秋葉原において開催する予定であるが、この場において KARI 研究者による講演も予定されている。

※1 韓国航空宇宙研究所(KARI: Korea Aerospace Research Institute)

韓国大田広域市(Daejeon)にあり、1989 年に創立された、航空機開発、衛星開発、及びロケット開発など韓国の航空・宇宙 開発研究を総合的に行う政府機関である。職員数は約 800 名。

※2 CNS/ATM(Communication, Navigation and Surveillance/Air Traffic Management)
通信・航法・監視及び航空交通管理



締結式の様子（左：平澤、右 KARI Jog Lee 所長）



出前講座の様子

本件のお問い合わせ先

電子航法研究所 企画課

企画課長 齋 藤

企画第一係長 平 室

TEL 0422-41-3168

FAX 04722-41-3186

e-mail kikaku@enri.go.jp

